

平成 28 年度「医療事故調査に係る知識及び技能に関する研修」について（案）

2016. 7. 7 現在

方針：医療事故調査制度を牽引する各地域の統括リーダーを養成し、その結果、標準的な考え方や調査方法が各地域で波及することを期待する。

A：「支援団体統括者セミナー」

1. 目的

- 都道府県における医療事故調査を統括する指導者を養成する。
- 使用教材（テキスト、演習事例）を検討し、調査支援や地域における研修に活用する。

2. 研修対象者・人数

- 地域で、支援団体連絡協議会に関係し、医療事故調査支援、及び、研修講師として活動される予定の方、都道府県各 3 名、合計 150 名程度

3. 開催場所・参加者数・研修時間

- 開催地：東京
- 2 日間（1 日目：概要、2 日目：具体）

4. 実施時期

- 平成 28 年 11 月と 12 月（予定）

B「トップセミナー」

1. 目的

- 医療機関管理者が正しく「医療事故調査制度」を理解し、適正な制度運用を図る。

2. 研修対象者

- 医療機関管理者、もしくは、準ずる方 各 100～200 名程度

3. 開催場所・研修時間

- 7 カ所（札幌、仙台、東京、愛知、大阪、岡山、福岡）
- 半日程度

4. 実施時期

- 平成 28 年 10 月～12 月（予定）

その他、都道府県支援団体協議会主導：医療機関向け研修